

花の苗植えしました

7月7日昼休みに、花いっぱい運動の苗植えを行いました。地域や保護者の皆様が約30名参加してくださり、児童と一緒に作業をしました。6班に分かれ、各班10個計60個のプランターに花を植えたのですが、あっという間に終わりました。子どもではなかなか運べない重たい土を運搬してくださったり、植え方を丁寧に教えてくださったりと、大変助かりました。

最後に私が、「人は花を見るだけで幸せになれる。世話をして触れると、もっと幸せになれる。これからも花を大切に育てましょう。」と話しました。皆様のご協力のおかげで、今年も幸せあふれる錦清流小学校になりそうです。



宇佐川小学校と合同授業

7月12日、宇佐川小学校から3名の児童（3年、5年、6年）が来校し、合同授業を行いました。



小学校入学時からほぼ決まったメンバーで生活をしてきているからこそおざなりになってしまうこともあります。今回のように新しいメンバーが一人でも入ると新鮮で、良い刺激になります。互いの小学校の良さが子どもたちの口から伝え合い、学び、取り入れることができたならよいなあと考えています。宇佐川小学校との合同学習は2学期も予定されています。

水力発電出前授業

7月6日、山口県企業局電気工水課発電班から4名の方が来校され、本校4・5・6年生対象に、水力発電についての授業をしてくださいました。

錦町に新しく建設された平瀬ダムも、来年度から発電を開始するというお話を聞き、身近に水力発電があることを知りました。また、発電ができる工作キットをいただき、自分の手で発電することで、理解を深めることができました。



小学校に出かけて出前授業をするのは、この錦清流小学校だけだそうです。大変勉強になり、ありがたかったです。児童の感想を紹介します。

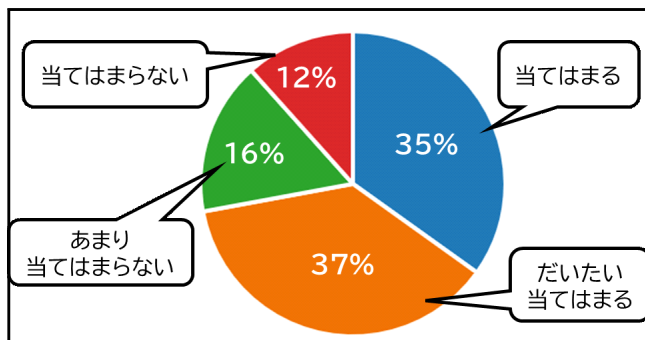
私は水力発電のことは知っていましたが、詳しくは知りませんでした。でも、今日の授業では仕組みやメリットを知ることができました。実際に小さいものを見ることで、より新しい発見をすることができました。家族にも教えてあげたいです。

自分が知り得たことを、誰かに説明することは、理解力や表現力を高めるためにとても有効な手段です。保護者の皆様、ぜひお子さんに「水力発電の仕組みを教えてください」と、尋ねてみてください。

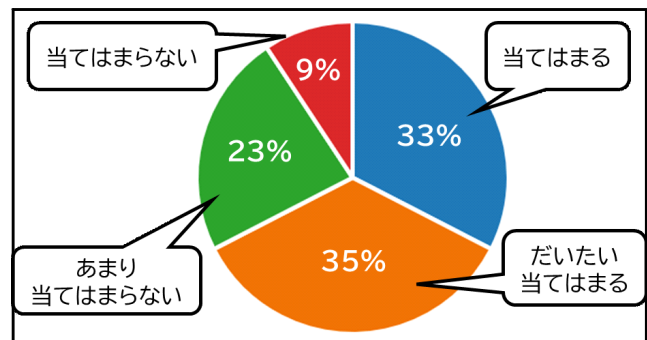
少し心配な結果が・・・

7月の学校評価アンケートで、子どもたちが自分をどのように評価しているのかを尋ねました。その結果を一部抜粋してお知らせします。

【自分には良いところがあると思いますか】



【自分は人の役に立っていると思いますか】



ここ数年間の全国学力学習状況調査（小学6年生対象）の結果では、75～84%の児童が「あてはまる」「だいたいあてはまる」と回答しています。学年が下がるほど割合が上がる傾向があるので、全学年なら肯定的な回答が8割くらいでしょうか。それに比べて、本校の割合は72%と低いです。4～5名の児童は、全く自分を肯定できていないのです。

自己肯定感が高いと前向きな考え方や行動ができ、失敗を肯定的に捉えることができます。様々なことに挑戦でき、成功体験を積み、さらに自己肯定感を高めることができます。自分の力で人生を切り開いていくとき、自己肯定感は大きな武器になるのです

終業式の中で、「夏休みもどんどんやってみよう！」と子どもたちに話しました。ご飯を一緒につくるなどのように、特別なことでなくてもかまいません。ご家庭の中で、何かに挑戦する機会をたくさん作り、「できたね」と認めてあげてください。学校でも成功体験がたくさんできるよう、授業や行事等で工夫をしようと考えています。今後も、子どもたちの成長のために、一緒に頑張っていきましょう。